

## 令和6年度 新技術・新工法説明会

九州各県7都市で開催

開催日：令和6年10月～12月


 入場  
無料

事前申込が必要です

開催日時	開催地	開催会場
10月17日(木)	鹿児島	鹿児島県市町村自治会館
10月23日(水)	大分	別府国際コンベンションセンター B-CONPLAZA
10月31日(木)	熊本	くまもと県民交流館 パレア
11月06日(水)	佐賀	アバンセ
11月22日(金)	福岡	福岡県自治会館
12月02日(月)	長崎	長崎県庁 行政棟
12月09日(月)	宮崎	宮崎県庁 防災庁舎

## プログラム

- 九州地方整備局による新技術情報提供システム（NETIS）の活用状況等について
- 地方自治体による新技術等の取り組み  
（長崎県、熊本県、宮崎県、鹿児島県で講演）
- 新技術開発者等によるNETIS登録技術のプレゼンテーション  
今年度より、**プログラム構成を工種によるカテゴリー分けし、複数の技術を続けて聴講することで、工法の比較検討をイメージできるようにしました。**  
（軟弱地盤処理工、コンクリート構造物補修工、法面工、落石対策工、擁壁工、防食対策工及び施工管理・調査試験・仮設等 各会場16技術）  
※プレゼンテーション技術は会場ごとに異なります。

※聴講者数には制限がございます。予めご了承ください。

「i-Construction(ICT施工)技術講習会」も九州各県で開催予定です。

なお、日程等については、九州地方整備局HPにて「記者発表」していますので、ご確認下さい。

## 継続教育【CPD/CPDS】対象プログラム ※申請中

◆建設コンサルタンツ協会

◆全国土木施工管理技士会連合会

お申込み方法等  
詳細はHPを  
ご確認ください

九州地方整備局ホームページ（令和6年度 新技術・新工法説明会）

<http://www.qsr.mlit.go.jp/shingijyutu/session/index.htm>

QRコードからもアクセスできます。



■主催 国土交通省 九州地方整備局

■お問合せ 九州地方整備局 企画部 施工企画課 092-471-6331（代表）

九州地方整備局 九州技術事務所  
技術活用・人材育成課 0942-32-8250（直通）

# 令和6年度 新技術・新工法説明会

本説明会は、社会資本整備に寄与する新技術・新工法を知っていただくことにより公共工事での新技術の活用促進を図るとともに、新たな技術開発を促進することを目的として実施しています。

## プログラムの内容

受付開始 09:30 ~

説明会 10:00 ~ 16:20

### ■ 開会挨拶

### ■ 新技術情報提供システム (NETIS) の活用状況等について

### ■ 地方自治体による新技術等の取り組み

### ■ NETIS登録技術のプレゼンテーション

福岡：①軟弱地盤処理工【3技術】 ②コンクリート構造物補修工-表面含浸工【2技術】、断面修復工【3技術】  
③橋梁用伸縮継手装置設置工【4技術】 ④構造物とりこわし工(R6推奨技術)【1技術】  
⑤施工管理・調査試験・仮設【各1技術】

佐賀：①軟弱地盤処理工【4技術】 ②コンクリート構造物補修工-ひび割れ補修工【2技術】、表面被覆工【3技術】  
③モルタル吹付工【2技術】 ④グラウトアンカー工【2技術】 ⑤施工管理・調査試験・仮設【各1技術】

長崎：①軟弱地盤処理工【3技術】 ②コンクリート構造物補修工-表面含浸工【3技術】、断面修復工【2技術】  
③落石対策工【3技術】 ④道路除草工【1技術】 ⑤掘削工【1技術】  
⑥施工管理・調査試験・仮設【各1技術】

熊本：①軟弱地盤処理工【3技術】 ②コンクリート構造物補修工-ひび割れ補修工【3技術】、表面被覆工【2技術】  
③擁壁工【3技術】 ④矢板工【1技術】 ⑤構造物とりこわし工(R6推奨技術)【1技術】  
⑥施工管理・調査試験・仮設【各1技術】

大分：①軟弱地盤処理工【3技術】 ②コンクリート構造物補修工-断面修復工【2技術】  
③防食対策工【3技術】 ④落石対策工【3技術】 ⑤コンクリート工【1技術】 ⑥水門設備【1技術】  
⑦施工管理・調査試験・仮設【各1技術】

宮崎：①軟弱地盤処理工【3技術】 ②コンクリート構造物補修工-表面被覆工【3技術】  
③擁壁工【2技術】 ④舗装工【2技術】 ⑤防食対策工【1技術】 ⑥歩道橋架設工【1技術】  
⑦防護柵設置工【1技術】 ⑧施工管理・調査試験・仮設【各1技術】

鹿児島：①軟弱地盤処理工-スラリー攪拌工【2技術】、高圧噴射攪拌工【2技術】  
②コンクリート構造物補修工-表面含浸工【3技術】、断面修復工【2技術】 ③植生マット工【2技術】  
④河川海岸(法尻補強工法)【1技術】 ⑤構造物とりこわし工(R6推奨技術)【1技術】  
⑥施工管理・調査試験・仮設【各1技術】

※推奨技術：公共工事等に関する技術の水準を一層高めるために選定された画期的な新技術

### ■ 閉会

プレゼンテーション技術は「[九州地方整備局HP \(令和6年度新技術・新工法説明会\)](#)」のプログラムを参照ください。

## 令和5年度の開催状況

